

「福井県県民ホール」の指定管理者候補者の選定について

福井県県民ホールの指定管理者の申請の募集について、福井県県民ホール指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を次のとおり選定いたしました。

- 1 団体名 ニュー・フェイス日本管財グループ（代表企業：(株)ニュー・フェイス）
- 2 所在地 福井市問屋町三丁目214番地
- 3 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間

4 選定理由

当該団体は、福井県県民ホール指定管理者選定委員会の審査において、福井県県民ホールの設置および管理に関する条例で定める指定の基準に適合しており、かつ最も優れたものとして評価されました。

特に、これまで福井県県民ホールの管理を行ってきた実績や施設の稼働率向上のための企画提案が評価され、県内外の同様の施設の管理運営実績を有していることや財務状況が良好であるなど安定した運営が可能である点において、指定管理者にふさわしいと認められることから、当該団体を指定管理者候補者に選定します。

5 申請団体数

2団体

6 選定委員会での審査結果

① 選定委員会委員

清水 葉子	福井県立大学 経済学部 教授
河瀬 康博	公益社団法人 福井県観光連盟 事務局長
三好 勝	北陸税理士会 顧問
山崎 富美恵	福井県婦人福祉協議会 会長
細井 圭子	福井県総務部財産活用課

② 審査結果

審査基準	配点	申請団体名	
		ニュー・フェイス日本管財グループ	B
1 県民の平等な利用を確保できるものであること ・ 県民の平等利用の確保	適／不適	適	適
2 県民ホールの効用を最大限に発揮するものであること ・ 県民ホールの設置目的と事業内容との適合性 ・ 利用者のサービス向上のための取組内容 ・ 利用料金の設定水準、料金に関する提案内容 ・ 利用者増、利用促進のための取組内容 ・ 利用者の意見の反映、業務改善への取組内容 ・ 地域の文化および産業の振興を図るための取組内容 ・ その他、新たな企画提案の有無、内容 ・ 提案した計画の内容の妥当性、実現可能性、持続性	200	132	113
3 管理の経費の縮減が図られるものであること ・ 管理運営に係る県の支出経費 ・ 提案した提示額の妥当性、実現可能性、持続性	150	120	114
4 県民ホールの管理を安定して行う能力を有するものであること ・ 人的能力（管理運営組織、人員配置等）の内容 ・ 物的能力（収支計画、資金調達、保険対応等）の内容 ・ 申請者の実績（同種の施設の管理運営実績等） ・ 申請者の安定性、信頼性（財務、提携団体、危機管理能力等） ・ 業務全般に対する取組み姿勢 ・ 提案した内容の妥当性、実現可能性、持続性	150	112	87
総合得点（満点500）	500	364	314

※ 点数は5名の選定委員の採点の合計点です。

③ 講評

- 審査基準①については、各団体とも適と評価された。
- 審査基準②については、選定団体においては、施設の稼働率の向上に関する提案が評価された。団体Bにおいては、福井駅周辺施設との連携に関する提案が評価された一方、県民ホール自体の稼働率維持向上に関する提案が十分でないとして評価された。
- 審査基準③については、選定団体、団体Bの順で評価された。
- 審査基準④については、各団体とも県内の同種施設の運営実績等が評価された。選定団体が管理運営体制の具体性や財務状況等の安定性について高く評価された。
- 以上を総合的に評価した結果、選定団体は、指定管理者の指定の基準を満たしているものと評価された。